

第2次あきる野市行政改革推進プラン(改訂版)進捗状況一覧

【改革の推進項目】

1 協働のまちづくりの推進

取組の概要・担当課	取組の概要	実施年度	平成25年度の実施内容	平成26年度の実施内容
<p>取組11 協働のまちづくりのあり方の構築</p> <p>担当課 企画政策課</p>	<p>協働の取組の進捗状況を把握するとともに、必要に応じてテーマごとに「協働のあり方」を具現化していくことで、協働のあり方の構築に向けた検討を行います。</p>	<p>平成25年度 平成26年度 検討・実施</p>	<p>協働の理念を明らかにしながら、個々の取組を行う中で「森づくり」や「観光まちづくり」「健康づくり」など、テーマごとに「協働のあり方」を具現化してきたが、全体を取りまとめるまでには至っていない。</p>	<p>協働の理念や目的などを明らかにしながら、引き続き取組を進めてきた中で、行政と協働の相手方の間において、協働の形態や手法などが定着・浸透してきたと考えられるが、市の「協働のあり方」として取りまとめるには至っていない。</p>
<p>取組12 市民との協働プロジェクトの推進</p> <p>担当課 地域防災課 環境政策課 観光商工課 観光まちづくり活動課</p>	<p>防災・安心地域委員会での取組に加えて、地域力の向上を図るための新たな取組として、まちづくりのパートナーである町内会・自治会へのコミュニティ事業交付金を創設します。・・① 「郷土の恵みの森構想」を実現する取組は、森林サポートレンジャーあきる野の活動などにより、引き続き地域住民と連携した森づくりを進めます。・・② また、市と民間事業者等で構成する地域経済活性化本部において、総合的な産業の振興と地域経済力の更なる強化を図るとともに、ボランティアによる地域産業活性化応援隊を組織し、3つの活性化委員会と連携したまちづくりを進めます。・・③</p>	<p>平成25年度 平成26年度 実施</p>	<p>防災・安心地域委員会は、市とともに地域防災力の強化に取り組む主体として、地域防災リーダー86人の育成(計304人を認定)、東京都と合同で実施した総合防災訓練の共助訓練への参画、町内会・自治会と協賛して作成した「安否確認旗」を活用した地域の見守り体制の強化に取り組んだ。また、災害発生時における初動から人命救助に至る一連の災害対応の習得を目的とした「防災コンクール」を開催するとともに、避難所の管理運営マニュアルを作成した。 町内会・自治会が実施する地域の公共・公益的な新たな取組を支援するため、コミュニティ事業交付金を創設し、26団体が加入促進事業、地域資源の活用事業、安全安心対策事業、生活環境整備事業、地域活性化事業として、27事業を行った。(地域防災課)</p> <p>5町内会・自治会等が行う7地区の森づくり事業を支援するため、森林サポートレンジャーあきる野が11回の活動に延べ87人参加した。(環境政策課)</p> <p>総合的な産業振興と地域経済の発展のため、地域経済活性化本部は本部会会議を4回開催し、3つの活性化委員会、民間事業者、各種団体などの代表と連携を図った。秋川駅北口地区産業活性化戦略委員会は、活性化事業の一環として秋川駅北口イルミネーションを実施した。(観光商工課)</p> <p>五日市活性化戦略委員会は、「百日紅まつり」「武蔵五日市駅前イルミネーション」で舞踊連盟など地域の団体と連携、地域イベント「小峰公園さくら山まつり」への参加を通じ、養沢活性化委員会は、「植樹・景観部会」「ホタル部会」「果樹園部会」の事業展開により、協働による観光まちづくりを行った。 (観光まちづくり活動課)</p>	<p>防災・安心地域委員会は、市とともに地域防災力の強化に取り組む主体として、地域防災リーダー88人の育成(計391人を認定)に取り組むとともに、災害発生時における初動から人命救助に至る一連の災害対応の習得を目的とした「防災コンクール」を開催した。また、自主防災組織の活動指針となる「自主防災組織活動マニュアル」を作成し、防災・安心地域委員会及び町内会・自治会に配布した。町内会・自治会などの32団体がコミュニティ事業交付金を活用して加入促進事業、地域資源の活用事業、安全安心対策事業、生活環境整備事業、地域活性化事業として、32事業を行った。また、利用促進を図るため、町内会・自治会連合会の全体会等で各会長に周知するとともに、これまでに行われた事業をホームページや広報等で紹介した。(地域防災課)</p> <p>5町内会・自治会等が行う6地区の森づくり事業を支援するため、森林サポートレンジャーあきる野が12回の活動に延べ93人参加した。(環境政策課)</p> <p>総合的な産業振興と地域経済の発展のため、地域経済活性化本部は本部会会議を2回開催し、3つの活性化委員会、民間事業者、各種団体などの代表と連携を図った。秋川駅北口地区産業活性化戦略委員会は、活性化事業の一環として秋川駅北口イルミネーションを実施した。(観光商工課)</p> <p>五日市活性化戦略委員会は、「百日紅まつり」「武蔵五日市駅前イルミネーション」に加え、新たに「秋川渓谷今昔写真展」を実施した。また、養沢活性化委員会では、「ブルーベリー苗木育成」や「さくら、もみじのライトアップ」などに加え、新たに「2014ホタルサミットin養沢」、「空き家対策事業」を実施することにより、協働による観光まちづくりを行った。(観光まちづくり活動課)</p>
<p>取組13 地域懇談会の実施</p> <p>担当課 企画政策課</p>	<p>平成21年10月に実施した「地域懇談会」は、地域住民との意見交換により、地域の課題や要望を把握し、市政運営に反映させる取組として実施しているが、この取組を継続して実施する。</p>	<p>平成25年度 平成26年度 実施</p>	<p>市三役、企画政策部等関係職員及び地域コミュニティ応援隊の正副リーダーが町内会・自治会正副会長を中心とする地域住民と話し合いを持つ場として、「地域懇談会」を市内6地区(東秋留、多西、西秋留、増戸、五日市、戸倉・小宮)で開催した。 期日 10月23日～11月1日 出席者 延べ301人(うち地域住民200人)</p>	<p>市三役、企画政策部等関係職員及び地域コミュニティ応援隊の正副リーダーが町内会・自治会正副会長を中心とする地域住民と話し合いを持つ場として、「地域懇談会」を市内6地区(東秋留、多西、西秋留、増戸、五日市、戸倉・小宮)で開催した。 地域懇談会で出された地域の課題や要望については、対応可能なものから、順次、市政運営に反映させた。 期日 10月22日～11月6日 出席者 延べ320人(うち地域住民214人)</p>

第2次あきる野市行政改革推進プラン(改訂版)進捗状況一覧

1 協働のまちづくりの推進

取組の概要・担当課	取組の概要	実施年度	平成25年度の実施内容	平成26年度の実施内容
取組14 市民の視点に立った政策提言の検討 担当課 市長公室 企画政策課	市民会議からの重点提言の内容をプラン(改訂版)に反映させて策定することで、市民の視点に立った政策を推進していきます。	平成25年度 平成26年度 実施	あきる野市行政改革推進市民会議からの重点提言の内容を「第2次あきる野市行政改革推進プラン(改訂版)」の取組1「民間委託等の推進」、取組9「人材育成基本方針の推進」など、12の取組に反映させた。(企画政策課)	あきる野市行政改革推進市民会議からの重点提言の内容を反映させた「第2次あきる野市行政改革推進プラン(改訂版)」に基づき、市民の視点に立った政策を推進した。(企画政策課)
取組15 市民アンケート調査を活用した行政運営の推進 担当課 企画政策課	市民アンケート調査は、市民の施策に対する満足度・重要度や市民ニーズを把握する取組として隔年で実施し、行政運営に積極的に活用を図っていきます。	平成25年度 実施	市民ニーズや窓口サービスの満足度を把握するため、18歳以上の市民2,500人を対象に市民アンケート調査を実施した。(有効回収率1,042通、有効回収率41.7%) 「あきる野市を住みよいまちだと感じるか」「あきる野市をどんなまちにしたいか」「施設の満足度・重要度」「防災に関する意識」「交通安全及び防犯に関する意識」「窓口サービス」について取りまとめ、行政運営に活用した。 【防災に関する意識・交通安全及び防犯に関する意識】 集計結果を地域防災課に伝え、安全・安心なまちづくりの実現に向けた取組を推進するための資料とした。 【窓口サービス】 調査結果と併せて、自由意見の中で窓口サービスについての意見や要望があった部署に対して改善の取組状況を調査し、主な取組をホームページに公開した。	定住促進策を検討するに当たり、転出入者の動向分析を行い、その結果に基づき、市民アンケート調査の実施を予定していたが、11月に公布された「まち・ひと・しごと創生法」に基づく人口ビジョン及び地方版総合戦略の策定において平成27年度に同様の内容のアンケート調査を実施することとなったため、平成26年度は実施を見送った。
取組16 各種委員会委員への市民参画 担当課 全課	毎年調査を実施して、各種委員会委員への市民参画に取り組めます。	平成25年度 平成26年度 実施	委員の女性比率は、前年度から0.3ポイント増加し33.9%であった。年齢構成は、30歳代の割合が0.3ポイント増加し、60歳代と70歳代の割合がそれぞれ1.4ポイント減少した。在任期間は、1期目の委員の割合が3.1ポイント増加し、58.4%であった。 女性委員の比率が低い委員会があることや4期以上在任している委員が多数いることから、指針に基づき選任するよう、各課に依頼した。(企画政策課)	委員の女性比率は、前年度から3.8ポイント増加し37.7%であった。年齢構成は、40歳代の割合の増加が大きく2.4ポイント増加した。 女性委員の比率が低い委員会があることや4期以上在任している委員が多数いることから、指針に基づき選任するよう、関係各課に依頼した。(企画政策課)

第2次あきる野市行政改革推進プラン(改訂版)進捗状況一覧

1 協働のまちづくりの推進

取組の概要・担当課	取組の概要	実施年度	平成25年度の実施内容	平成26年度の実施内容
<p>取組17 パブリックコメントの実施</p> <p>担当課 全課</p>	<p>政策形成過程への市民参画や行政運営の公正の確保と透明化の向上を図るため、パブリックコメントを実施し、実施状況等について、市のホームページ等で情報提供します。</p>	<p>平成25年度 平成26年度 実施</p>	<p>「あきる野市におけるパブリックコメントに関する指針」に基づき、パブリックコメントを実施した。 〔パブリックコメントを経て策定した計画〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あきる野市スポーツ推進計画 ・あきる野市総合計画後期基本計画 ・あきる野市教育基本計画(第2次計画) 	<p>「あきる野市におけるパブリックコメントに関する指針」に基づき、パブリックコメントを実施し、政策形成過程への市民参画や行政運営の公正の確保と透明化の向上を図った。 〔パブリックコメントを経て策定した計画等〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あきる野市地球温暖化対策地域推進計画 ・あきる野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例 ・あきる野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例 ・あきる野市保育の必要性の認定に関する条例 ・あきる野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 ・あきる野市学童クラブ条例の一部を改正する条例 ・あきる野市営住宅条例の一部を改正する条例 ・生物多様性あきる野戦略 ・あきる野市新型インフルエンザ等対策行動計画 ・あきる野市いじめ防止対策推進条例 ・あきる野市いじめ防止基本方針 ・あきる野市地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例 ・あきる野市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例 ・あきる野市地域防災計画(雪害編) ・あきる野市地域保健福祉計画 ・あきる野市子ども・子育て支援事業計画 ・あきる野市障がい者福祉計画 ・第6期あきる野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 ・あきる野市特別支援教育推進計画
<p>取組18 アダプト制度の導入</p> <p>担当課 管理課</p>	<p>アダプト制度の参加団体が増えるよう、広く市民に啓発していくとともに、活動が継続できるよう支援し、アダプト制度を推進していきます。</p>	<p>平成25年度 平成26年度 実施</p>	<p>「公共施設アダプト制度実施要綱」に基づき、7団体延べ306名の方が清掃、ゴミ拾い、美化・緑化活動などを行った。</p>	<p>アダプト制度の参加団体が増えるよう、広報あきる野により参加団体を募集した。 「公共施設アダプト制度実施要綱」に基づき、7団体延べ205名の方が草刈りや清掃、ゴミ拾いなどを行った。</p>

第2次あきる野市行政改革推進プラン(改訂版)進捗状況一覧

1 協働のまちづくりの推進

取組の概要・担当課	取組の概要	実施年度	平成25年度の実施内容	平成26年度の実施内容
<p>取組19 市政情報の共有化</p> <p>担当課 市長公室 全課</p>	<p>市政情報を分かりやすく提供するとともに、本市の観光情報を中心としたフェイスブックでの取組や他市における対話型の情報提供(ソーシャルネットワーク等)の取組等を参考に、対話型の情報提供のあり方について検証を進めます。</p> <p>また、将来を担う子どもたちに対する取組として、教育現場で市の広報紙やホームページの活用について検討します。</p>	<p>平成25年度 平成26年度 検討・実施</p>	<p>広報あきる野15日発行号は、引き続き1面と最終面をカラー刷りとし、情報伝達効果を高めた。また、観光情報を中心としたフェイスブックを開設するとともに、秋川渓谷公式LINE@アカウントをスタートさせ、スマートフォンや携帯電話を活用した情報発信を行った。</p> <p>新聞未購読世帯に対する広報紙の個別配布については、回覧と広報紙への記事掲載により周知を図り、3月末現在、前年度末より783件増加し1,820件の申し込みとなった。</p>	<p>広報あきる野15日発行号は、引き続き1面と最終面をカラー刷りとし、視覚的な情報伝達効果を高めた。</p> <p>広報の個別配布については、市都民税等の納税通知書の封筒の裏面や広報での周知を図り、3月末現在、前年度より456件増加し、2,276件の申し込みとなった。</p> <p>ホームページについては、リニューアルにより、デザインを一新するとともに、Webアクセシビリティに準拠したものとし、行間や文字の大きさ、スマートフォン対応などにより情報提供の対象拡大を図った。更に、Q&A機能を大幅に向上させることで、より利便性の高い情報提供手段とした。</p> <p>4月から新たなメール配信サービスとして「サンちゃんメール」の運用を開始し、各種イベントの開催案内や行政諸手続きに関する情報などを配信した。</p>
<p>取組20 情報公開コーナーの充実</p> <p>担当課 総務課</p>	<p>取組を継続し、市民にとって利用しやすい情報公開コーナーの充実を進めます。</p>	<p>平成25年度 平成26年度 実施</p>	<p>各課で作成した冊子類、公共団体の発行している図書類など、各種資料等を収集するとともに、利用しやすいように整理した。情報公開コーナーに置いてある各種情報資料数は、1,587冊となった。(前年度比381冊減少)</p> <p>各団体で発行している行政関係図書については、職員向けの貸出し用図書として活用するため、図書資料室に配置した。</p>	<p>各課で作成した冊子類、公共団体の発行している図書類など、各種資料等を収集するとともに、利用しやすいように整理した。情報公開コーナーに置いてある各種情報資料数は、1,996冊となった。(前年度比409冊増加)</p> <p>各団体で発行している行政関係図書については、職員向けの貸出し用図書として活用するため、図書資料室に配置した。</p>
<p>取組21 情報セキュリティ対策の充実</p> <p>担当課 情報システム課</p>	<p>引き続き、内部監査及び外部監査により、情報セキュリティポリシーの運用状況を確認し、情報セキュリティ対策の充実を図ります。</p>	<p>平成25年度 平成26年度 実施</p>	<p>情報セキュリティレベルを継続的に維持するため、職員研修を行うとともに、20課を対象にした内部監査と近隣市の情報政策担当部署との共同による相互外部監査を実施した。また、監査結果や運用の実態などを踏まえ、情報セキュリティポリシーを改定した。</p>	<p>情報セキュリティレベルを継続的に維持するため、職員研修を行うとともに、20課を対象にした内部監査と近隣市の情報政策担当部署との共同による相互外部監査を実施した。また、全職員を対象に情報セキュリティポリシーについて自己点検によるセルフチェックを実施した。これらの取組により、情報セキュリティ対策の充実を図った。</p> <p>情報セキュリティポリシーについては、平成27年度に社会保障・税番号制度の導入に合わせ、情勢にあった改定を行うこととしたため、平成26年度は改定していない。</p>